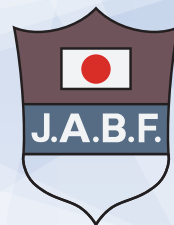
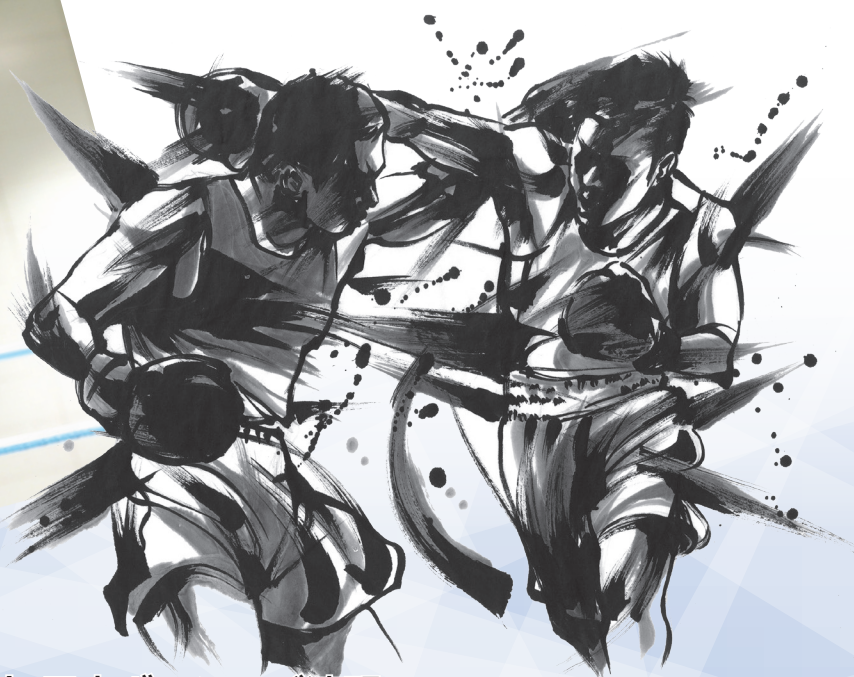


# 公益社団法人 日本ボクシング連盟 活動に対するご支援のお願い



あなたの思いが、

ボクシングの発展につながります!



# 日本ボクシング連盟 近年の歩み

- **2017年** 国民体育大会 隔年開催への格下げ（2024 佐賀及び 2026 青森大会の非開催の決定）
- **2018年** **日本ボクシング連盟 新体制への移行**
  - 11月 日本プロボクシング協会、プロボクシングコミッションとの協定締結  
ボクシングを共通言語として、普及啓発を図ることを目的する。
- **2019年** **8月3日** 国際審判役員の日本招聘及び講習、試験の実施（日本人 国際審判員 16名合格・認定）  
READY STEADY TOKYO ーボクシング（東京五輪プレ大会）
  - 金メダル 男子ウェルター級 岡澤セオン（鹿児島県体育協会）
  - 銀メダル 女子フライ級 河野沙捺（静岡県連盟）
  - 銀メダル 男子フライ級 柏崎刀翔（福井県スポーツ協会）
  - 銀メダル 男子ミドル級 森脇唯人（自衛隊体育学校）
  - 銅メダル 女子フライ級 木下鈴花（日本体育大学）
  - 銅メダル 女子ライト級 釘宮智子（警視庁）
  - 銅メダル 男子フライ級 田中亮明（中京高校教諭）
  - 銅メダル 男子ライトウェルター級 成松大介（自衛隊体育学校）
  - 銅メダル 男子ウェルター級 金城大明（自衛隊体育学校）
  - 銅メダル 男子ヘビー級 遠藤幸佑（トヨタ自動車）
- ASBC アジア選手権
  - 銀メダル 男子ウェルター級 岡澤セオン（鹿児島県体育協会）
  - 銅メダル 男子フライ級 柏崎刀翔（福井県スポーツ協会）
- ASBC アジアユース選手権
  - 金メダル 女子ライトフライ級 篠原光（日本体育大学桜華高等学校）
  - 金メダル 男子ライト級 堤麗斗（習志野高等学校）
  - 銅メダル 男子ライトフライ級 高見亨介（目黒日本大学高等学校）
  - 銅メダル 男子ライトウェルター級 高橋麗斗（沼南高等学校）
- ASBC アジアジュニア選手権
  - 金メダル 男子フライ級 吉良大弥（王子工業高等学校） 男子大会最優秀賞
  - 銀メダル 男子ライトフライ級 尾崎優日（興國高等学校）
- 12月 墨田区との協定締結  
2020 東京オリンピック ボクシング競技を開催する墨田区とオリンピックの機運醸成及び普及啓発を図る
- **2020年** 高校生シャドーボクシングチャレンジ 2020 の開催  
新型コロナウイルス感染拡大の影響による全国大会の中止を受けて、高校生のシャドー動画をアマとプロの垣根を越えて、アマプロのチャンピオンが評価。多くの高校生が参加した。  
東京五輪アジアオセアニア大陸予選
  - 銀メダル 女子フライ級 並木月海（自衛隊体育学校）
  - 銀メダル 女子フェザー級 入江聖奈（日本体育大学）
  - 5位 男子ウェルター級 岡澤セオン（鹿児島県体育協会）

※上記3名は東京オリンピック出場権自力獲得
- 日本スポーツ協会から受けた勧告処分の解除**
- **2021年** UJシャドーボクシングチャレンジ 2021 の開催  
2020 同様、コロナ禍が続き、全国大会が開催できなかった小中学生であるUJ（アンダージュニア）選手を対象とした企画。前回同様に日本代表のアマトップ選手とプロボクシングで活躍する村田諒太選手、井上尚弥選手をはじめとしたプロのトップ選手に審査員を務めていただいた。
  - 2月 LEGEND開催  
プロボクシングイベントとして、アマ選手とプロボクサーのスパarringを公開イベントとして実施、多くの注目を集めた
- 東京オリンピック
  - 金メダル 女子フェザー級 入江聖奈（日本体育大学）
  - 銅メダル 男子フライ級 田中亮明（中京高校教諭）
  - 銅メダル 女子フライ級 並木月海（自衛隊体育学校）
- IBA 男子世界選手権
  - 金メダル バンタム級 坪井智也（自衛隊体育学校）
  - 金メダル ウェルター級 岡澤セオン（株 INSPA）
- AIBA ユース男女世界選手権 金メダル 男子ライト級 堤麗斗（東洋大学） 大会最優秀選手

- **2021年** **6月** 次世代判定システム開発着手  
IOC 委員であり、東京オリンピック ボクシングタスクフォース座長であった渡辺守成氏協力の下、着手を開始。現況の判定システムと一線を画す AI を用いた採点システムの開発を開始
- 11月 2021 全日本ボクシング選手権大会  
墨田区総合体育館（東京都）での固定開催のスタート。都内での開催により、多くのメディア誘致に成功し、各種ニュース露出を図った（無観客開催）。YouTube チャンネルにおいて、全試合ライブ配信の実現と、主催大会の試合映像の独立管理を行うこととした。
- 11月 第1回全日本マスボクシング大会 初開催  
競技の普及・振興・生涯スポーツを目指し、2021 年度より正式種目化。オリンピック含む 100 名以上の参加者が全国から集まる。
- **2022年** **国民体育大会 通年開催への復活**  
**（日本スポーツ協会による中央競技団体評価順位 2017年 41位から 32位へ改善）**
  - 2月19日 IBA コーチ委員会役員による講習、試験の実施（日本人国際コーチ 31名合格・認定）
  - 9月 第2回全日本マスボクシング選手権 開催 150名を超える参加者が全国から集まる。  
Next Generation Boxing Academy (NGBA) を新たに開校  
中学生年代（アンダージュニア）を対象とした普及・育成・強化を目的としたタレント発掘事業に着手。  
初年度は、2回実施し 70名を超える中学生が参加しボクシングの裾野拡大に取り組む。
  - 11月27日 国際審判役員の日本招聘及び講習、試験の実施（日本人 国際審判員 16名合格・認定）  
◎その内 12名が 2star 資格、4名が 1star 資格を新たに取得。
- ASBC アジア U22 選手権
  - 金メダル 女子フェザー級 入江聖奈（日本体育大学）
  - 銀メダル 男子ミニマム級 荒竹一真（駒澤大学）
  - 銀メダル 女子ミニマム級 加藤光（東洋大学）
  - 銀メダル 女子ライトフライ級 篠原光（青山学院大学）
  - 銀メダル 女子フライ級 木下鈴花（日本体育大学）
  - 銀メダル 男子バンタム級 牧野草子（自衛隊体育学校）
  - 銀メダル 女子バンタム級 成田華（日本体育大学）
  - 銀メダル 女子ライト級 田中鈴華（芦屋大学）
- ASBC アジア選手権
  - 金メダル 女子フライ級 木下鈴花（日本体育大学）
  - 銀メダル 男子ミニマム級 荒竹一真（駒澤大学）
  - 銀メダル 女子ミニマム級 加藤光（東洋大学）
  - 銀メダル 女子ライトフライ級 並木月海（自衛隊体育学校）
  - 銀メダル 女子フェザー級 入江聖奈（日本体育大学）
  - 銀メダル 女子ライトウェルター級 鬼頭菜衣（株式会社カネヨシ）
  - 銅メダル 男子フライ級 坪井智也（自衛隊体育学校）
- IBA 世界男女ユース選手権
  - 金メダル 男子バンタム級 坂井優太（西宮香風高等学校）
  - 銅メダル 男子フライ級 山口 瑠（興國高等学校）
  - 銅メダル 女子フライ級 鈴木美結（白鳳大学足利高等学校）
- **2023年** **3月3日 「公益社団法人」として認定**  
IBA 女子世界選手権 銅メダル 女子バンタム級 木下鈴花（日本体育大学）  
IBA 世界選手権会場にて、IBA コーチ委員会役員によるカットテクニシャン講習、試験の実施  
IBA カットテクニシャン（選手への切創治療補助技能） 7名合格・認定  
5月28日 IBA コーチ委員会役員による講習、試験の実施（日本人国際コーチ7名合格・認定）  
大会結果はアジア大会以上を抜粋

	2018年度	2022年度	2023年度
国際審判員	12名	28名	35名
国際カットテクニシャン	0名	0名	7名
国際コーチ	20名	51名	60名

国際審判員、コーチ資格者ともに 2018 年度より **3倍**に増加

国際競争力を高めるため、選手の強化はもちろん、審判、指導者の国際資格獲得を推進し、国際審判並びに国際コーチ資格者増加に力を入れております。



# 公益社団法人日本ボクシング連盟の活動に対するご支援のお願い

いただいたご支援は主に4つの領域で活用させていただきます。

1

## 普及活動

ボクシングの本質的な楽しさを体感し、健康で健全な人を増やし、ボクシング人口の裾野拡大を目指す普及育成事業

当該事業経費（事業内管理経費を含む）に充当する

- ① マスボクシング大会
- ② UJ ボクシング大会
- ③ 各地でのボクシング教室
- ④ 地方連盟主催のボクシング大会

競技にかかわらずボクシングによる健康維持、増進の推進のため



2

## 強化活動

オリンピック・世界選手権・国際大会での強化事業

- ① 男子、女子共に国内外での遠征や合宿での強化活動
- ② 国際大会に向けての強化活動
- ③ 大学リーグ戦など定期開催される大会における活動運営費の補助 他

上記で展開する継続的な強化事業の円滑な推進に資するため

当該事業経費（事業内管理経費を含む）に充当する



3

## 全日本選手権

日本最高峰の全日本選手権大会をはじめ日本連盟主催の各大会の魅力的且つ継続的な運営のための事業

- ① 大会運営費
- ② 大会中継の拡充
- ③ 演出の拡充
- ④ メディカルサポート体制の充実 他

上記で展開する継続的な事業の円滑な推進に資するため

当該事業経費（事業内管理経費を含む）に充当する



4

## ボクシング全般の発展

ボクシングの発展のために広く充当します

日本ボクシング連盟の様々な事業を実現する為の運営費として

- ① 指導者や審判員の育成養成
- ② 各競技会やイベント運営・開催費用
- ③ アンチ・ドーピング教育
- ④ 選手登録システムの維持管理運営費
- ⑤ ボクシング競技の健全な発展のための基礎及び環境の整備
- ⑥ ボクシング競技の普及・振興のための調査・研究及び広報活動
- ⑦ 内外のボクシング団体・スポーツ関連団体との交流、協力及び支援



### 振込先

みずほ銀行 渋谷支店  
普通 3198464  
公益社団法人日本ボクシング連盟

寄附金は1口1,000円から何口でも可能です。

#### 振込のご注意

お振込みいただきました情報（会社名・氏名・ご入金額）を下記のメールアドレスまでお知らせください。

E-mail: [boxing@jabf.or.jp](mailto:boxing@jabf.or.jp)

# 日本ボクシング連盟 スポンサー・サプライヤー及びスポンサーメリット紹介 (2022年度)

## TOP パートナー

株式会社 SEBE

- 大会呼称権、会場内看板優先掲出権、インタビューボードへのロゴ掲出権、大会プログラムへの優先広告掲出権、大会告知物での優先ロゴ掲出権、日連主催試合におけるネット中継インターバル時の優先ロゴ掲出権 等

## GOLD パートナー

大橋ボクシングジム  
ZANN コーポレーション  
株式会社ハーモニックス、株式会社ハーモセレ  
株式会社コーサー  
バーデンバーデン

- 会場内看板掲出権、インタビューボードへのロゴ掲出権、大会プログラムへの広告掲出権、大会告知物でのロゴ掲出権、日連主催試合におけるネット中継インターバル時のロゴ掲出権 等

## オフィシャルサプライヤー

ミズノ株式会社  
株式会社ウイニング  
株式会社 ウエサカ ティー・イー  
株式会社リュウジン  
ダスキンレントオール

- 大会プログラムへの広告掲出権、日連主催大会でのロゴ掲出権、日本連盟 HP へのロゴ掲出権 等

## 寄附金申込書

公益社団法人 日本ボクシング連盟 宛

Mail: boxing@jabf.or.jp / FAX : 03-6804-6752

金額		円
----	--	---

※一口：1000円より

上記の金額を一般寄附金として申し込みます。

令和 年 月 日							
ふりがな							
御 芳 名							
法人様の場合は、代表者の役職・氏名をご記入ください							
御団体名							
個人様の場合は、ご記入は不要です							
住 所							
〒							
電 話				E-Mail			
継続寄附(年間)をご希望いただける場合は、自動引き落としに関わるご案内を送付させていただきます。右の空欄に○をお付けください。							継続寄附 <input type="checkbox"/>
寄付者情報の公表	御氏名		御社名		ロゴ ※法人に限り ます		匿名希望
※公表可能な情報に○をお願いいたします。ご承認がない限り、公表は控えさせていただきます。また、公表の方法として、当連盟のHPやパンフレット等で行わせていただきます。							
※ロゴの掲示をご希望の際は、データを事務局まで送付ください。							
領収証発行の希望							必要 <input type="checkbox"/>
※本会への寄付金は、「特定公益増進法人」に対する寄附金に該当し税制優遇措置があります。詳細は、最寄りの税務署等にご相談ください。							

※本お申込み用紙データ (PDF、ワード形式) は当連盟HP内「申請書類」ページにあります。

※オンラインフォームでお申込み希望の方は右のQRコードからお申込みいただけます。

( <https://forms.gle/zn7fbwEhggniYEWZ7> )



### 【寄附金納入口座】

みずほ銀行 渋谷支店

普通口座 口座番号 3 1 9 8 4 6 4

コウエキシャダンホウジンニホン  
公益社団法人日本ボクシング連盟



公益社団法人日本ボクシング連盟  
事務局

E-Mail : boxing@jabf.or.jp

T E L : 03-6804-6751

H P : <https://jabf-revival.com/>

# 寄附金控除のご案内

## 個人の皆様の寄附に係る税法上の優遇処置

### 1 所得税の寄附金控除

所得控除の場合〔年間寄附金額（年間所得の40%が限度）-2,000円〕が所得から控除され控除後の所得に課税されることとなります。

税額控除の場合（〔年間寄附金額（年間所得の40%が限度）-2,000円〕×40%）が所得税額から控除されます（所得税額の25%が限度）。

手続きとしましては、当連盟発行の受領証及び控除を受けるための証明書（写）を添えて、上記のどちらかをお選びいただいた上で、確定申告をしていただくことが必要です。

### 2 住民税の寄附金税額控除（自治体が条例で指定した場合）

〔年間寄附金額（年間所得の30%が限度）-2,000円〕×控除率が住民税から控除されます。控除率は都道府県は4%、市町村は6%、双方は10%です。※住民税の控除は、所得税の確定申告を行うことにより適用を受けられます。更なる手続きはございません。

### 3 相続税の非課税等

相続により取得した財産の一部または全部を寄附した場合、寄附した財産に相続税が課税されません。詳しくは最寄りの税務署にお尋ねください。

## 法人の皆様の寄附に係る税法上の優遇処置

当連盟への寄附金は、一般の寄附金の「損金限度額」と別枠で「特別損金算入限度額」まで損金算入が認められます。

この制度の適用を受けるためには、法人税の確定申告の際に、「寄附金の損金算入に関する明細書」の添付と当連盟発行の受領証及び控除を受けるための証明書が必要です。なお損金算入限度額はその法人の資本金等の額や所得金額によって異なります。

### お問い合わせ

#### 公益社団法人 日本ボクシング連盟

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

Japan Sport Olympic Square 7階 706

TEL 03(6804)6751 FAX 03(6804)6752

メール: [boxing@jabf.or.jp](mailto:boxing@jabf.or.jp)

